

日本体験学習研究会 第18回全国大会のご案内

☆ 大会スローガン決定 ☆

ラボラトリー方式の体験学習を学ぶ ～プロセスを大切にすると何か～

2017年も始まり、3週間ほど経とうとしています。みなさま、いかがおすごしでしょうか？新年に計を立て、何かに挑戦されている方もお見えかもしれません。みなさまがた、お一人おひとりにとって本年が実り多き1年になりますことを願っています。

さて、日本体験学習研究会第18回全国大会は6月17日（土）・18日（日）に行うことになりました。先日、その準備のための第1回運営委員会が開催されました。運営委員には新しいメンバーも加わり、気持ちも新たに、今年の大会にかける思いを言葉にしたスローガンを決定いたしました。みなさま一人ひとりにも参加しようという気持ちを動かすメッセージになれば幸いです。

「ラボラトリー方式の体験学習を学ぶ～プロセスを大切にすると何か～」

スローガンを決めるにあたっては、今回集まった運営委員のメンバーとともに、本研究会のミッションは何かといったところから議論が始まり、「本研究会のミッションは私たちだけではなく参加者の方々とともに創り出したいね」ということで、開催時に一人ひとりの思いを結集できるようなセッションの企画も話し合われています。

その中であって、やはり私たちが南山大学で開催するベースを考えると、行き着くところは「ラボラトリー方式の体験学習」であり、そのコアなところの「プロセス」を大切にすることから始めようということになりました。その結晶として上記の言葉が今回の大会のスローガンになりました。「ラボラトリー方式の体験学習を学ぶ」、そして、「プロセスとは何か?」、「プロセスを大切にすると何か?」について、運営委員会の企画だけでなく、参加者のエクササイズ・セッションやレポート・セッションを通して、体験（プロセス）から学ぶとは何か?を学び合っていきましょう！！

そのために、多くの方々のご参加とご発表を期待したいと思います。今年もこれまでに増して熱い学びの場を運営委員一同創りたいと考えています。ぜひ、積極的なご参加をお待ちしていますので、まずは発表のお申込みのほど、よろしくお願ひします。

2017年1月23日
大会運営責任者
津村 俊充

日本体験学習研究会 第18回全国大会 実施要領

この第1号通信では、日本体験学習研究会全国大会の概略をお知らせすると同時に、【体験学習】の実践と研究の発表の募集をいたします。本大会は、体験学習に関心をおもちの方でしたらどなたでも、発表および参加をしていただけます。

- 1. 日 時** 2017年6月17日（土）～18日（日）
- 2. 会 場** 南山大学D棟 名古屋市昭和区山里町18番地
- 3. 参加費** 両日参加：4,000円、1日のみ参加：3,000円
【学部生割引】両日参加：2,000円、1日のみ参加：1,500円
- 4. 大会内容** 発表（「エクササイズ・セッション」、「レポート・セッション」）
大会のスローガンに合わせた運営委員会企画
開会、全体会、懇親会、閉会 など

5. 発表の形式

本大会の発表形式は、「エクササイズ・セッション」、「レポート・セッション」の2種類となります。これらは、体験学習の実践と研究の発表の場であるとともに、フィードバックや対話を通じて、発表者と参加者がともに学びを深める場でもあります。

〈エクササイズ・セッション〉 実習実施を伴った発表 【3時間】

体験学習のオリジナルな実習やプログラムをわかりやすく紹介していただくために、実際に実習を実施していただきます。その後にフィードバック・タイムが設けられます。1セッションは3時間（ふりかえりを含む実習の実施120分以内、フィードバック・タイム60分以上を厳守）とします。

セッション会場には座長をおき、フィードバック・タイムがより深まるよう工夫していきます。発表者の方には、3時間の中に必ずフィードバック・タイムの時間を十分確保していただきますよう、お願い申し上げます。

〈レポート・セッション〉 口頭による実践報告・発表 【1時間】

1セッションは、1時間（発表30分、対話30分を厳守）とし、口頭による体験学習の実践報告や理論的考察などの発表を行っていただきます。できる限り、対話が充実するように意識しながら発表をしていただきますよう、お願い申し上げます。

※全てのセッションは、相互学習を目的とした発表の場です。宣伝や教材等の販売を目的とした発表であることが明らかになった場合は、その時点で発表中止とさせていただきます。販売等が目的となる場合は、展示・協賛として、運営委員会事務局までお問い合わせください。

6. 発表希望者へのご案内

(1) 発表申込書の提出

発表を希望される方は、日本体験学習研究会の Web ページから発表申込書をダウンロードして、必要事項をご記入いただいたうえで、Eメールの添付ファイルで大会事務局宛にお送りください。

発表申込書ダウンロード：<http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/nittaiken/>

発表申込書の送付先メールアドレス：nittaiken-jimu@nanzan-u.ac.jp

発表申込締め切り:2017年3月6日(月)必着

(2) 発表要旨の提出

ご希望の発表形式ごとに、下記の項目にしたがった要旨をご提出ください。要旨の書式は、上記の発表申込後に、事務局よりメールの添付ファイルでお送りします。その書式に入力してください。

○エクササイズ・セッションでの発表を希望される方（A4・2枚）

【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・セッションの要旨（目的、プログラムの流れなど、できる限り具体的に記述）
- ・ファシリテーターの動きや学習者への関わり方の留意点
- ・予想される学習者の気づき・学び・反応
- ・発表当日、参加者の方々に期待するフィードバック

○レポート・セッションでの発表を希望される方（A4・1枚）

【発表要旨内容】

- ・タイトル
- ・発表者（ふりがなも付与する）と所属
- ・キーワード
- ・発表の要旨（目的・概要など、できる限り具体的に記述）
- ・発表当日、参加者の方々に期待すること

なお、発表要旨は、体験学習のプログラムやその様子、発表内容が明確にわかるように、できる限り詳細な記述をお願いいたします。

【提出方法】 上記の内容について、発表申込後に事務局から送られる書式に入力したうえで、そのファイルを添付してEメールで事務局宛にお送りください。

発表要旨の送付先メールアドレス：nittaiken-jimu@nanzan-u.ac.jp

発表要旨の送付締め切り:2017年3月27日(月)必着

(3) 発表用資料の準備について

会場で当日配付される資料は、発表者ご自身で50部程度ご準備ください。

必要部数は、会場や参加者によって異なりますが、50部を超える場合もあります。発表会場で配布しきれなかった資料は、展示コーナーを設け、随時関心のある方に持ち帰っていただく予定です。

なお、配布資料の印刷・増刷は、大会事務局ではお断りさせていただいています（当日印刷をされる方は、各自大学内の有料コピー機をご利用いただきますようお願いいたします）。

（４）発表のお申し込みについて

発表をご希望の方は、日本体験学習研究会の Web（下記 URL）にリンクしてある「申し込みフォーム」をダウンロードして、それに必要事項を記入の上、大会事務局宛てに Eメールの添付ファイルとしてご送付ください。発表の申し込み〆切は 2017 年 3 月 6 日（月）〈必着〉です。

なお、参加のみ希望される方は、事前にお申し込みいただく必要はありません。

○発表申し込み〆切日：2017 年 3 月 6 日（月）〈必着〉

○発表要旨原稿〆切日：2017 年 3 月 27 日（月）〈必着〉

※〆切厳守をお願いいたします。

※発表者による発表日（曜日）の指定はお断りしております。

*発表を希望される方には、その申し込みが確認でき次第、事務局より改めてご連絡申し上げ、詳細についてお知らせいたします。

*皆様から提供いただいた個人情報、本研究会に関するお知らせ以外の目的には使用いたしません。

このご案内は、過去の日本体験学習研究会にご参加いただいた方、あるいは本研究会の案内に対して【体験学習】に関心をもっているとご返信をいただいた方の名簿をもとにお送りしています。皆様方のお近くに【体験学習】に関心をおもちの方がいらっしゃいましたら、この第1号通信をどうぞ転送してください。また、連絡先（お名前、Eメールアドレス）を事務局にお知らせいただければ、本研究会の案内を今後 Eメールでお送りします。

本研究会の案内や通信は、今後出来る限り Eメールに切り替えていきたいと考えております。Eメールでの通信を希望される方は、その旨を下記メールアドレスまでご連絡ください。

多くの方のご参加を、運営委員一同、心よりお待ちしております！

2017 年 1 月 23 日

大会運営責任者 津村 俊充

大会事務局長 中村 和彦

日本体験学習研究会 事務局

南山大学 人文学部心理人間学科 中村研究室 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地

phone: 052-832-3111(代表) 内線 3959(中村研究室) Fax: 052-832-3217

Eメール: nittaiken-jimu@nanzan-u.ac.jp URL: <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/nittaiken/>